政策提案に対する検討結果について

令和元年10月21日

1. 提案内容について

提案の名称	岩倉市新音楽のあるまちづくり「響き合う さくら音楽ウィーク」
受付日	令和元年6月27日
署名人数	10人
提案内容	<ul style="list-style-type: none">・岩倉桜まつりに合わせ、岩倉市の政策としてサクランドいわくらビル2階生涯学習センターロビーと岩倉駅地下改札前を会場とする一週間の音楽祭を令和2年から毎年開催する。・「まちづくり文化振興基金」を新たに果実運用型の基金として設置し債券運用による資金を音楽のあるまちづくりに財源充当し、岩倉市の文化振興を連続性のあるものとする。

2. 検討結果について

検討結果	不採択
検討結果の理由	<p>桜まつり期間中は40万人を超える来場者があり、岩倉市を全国にPRする機会となっています。桜まつり期間中に音楽祭を開催し、岩倉市の取り組む音楽のあるまちづくりを全国に発信するという提案をいただきましたが、岩倉駅が混雑するこの時期の土曜日、日曜日に駅でコンサートを開催することや駅にピアノを設置し誰でも演奏できるようにすることは、駅利用者の混乱を招く恐れがあり、演奏者や観客の安全性の確保という点からも難しいと考えます。</p> <p>生涯学習センターロビーにおいても、平成22年度にサクランドコンサートを開催しましたが、防音対策が十分にできないことから以後の開催を取りやめている状況であり、ロビーでのコンサートを開催することは難しいと考えます。</p> <p>現状として、桜まつり期間中には、お祭り広場のステージで一般公募で出演団体を募集してイベントを開催し、桜まつりを盛り上げていただいております。出演枠には、まだ余裕があるため演奏等で参加いただくこともできます。</p> <p>また、音楽文化普及事業としてセントラル愛知交響楽団に委託し、各種コンサートの開催や小中学校での音楽鑑賞事業など実施しているほか、市役所のロビーにおいても定期的にロビーコンサートを開催し、市民の方に音楽と触れ合う機会を提供しています。団体支援としては、市民活動助成金や社会教育関係団体育成補助金、まちづくり文化振興事業助成金を交付し団体の育成や活動の支援を行うなど音楽のあるまちづくり事業を実施しており、今後も継続していきます。</p> <p>次に、「まちづくり文化振興基金」を新たに設置して基金運用益を活用する提案につきましては、基金の設置及び運用については、市全体の財政状況を考慮しながら検討していくものであると考えます。</p>

	<p>以上のことから、音楽のあるまちづくりを推進することの必要性は十分に認識しており、今後も関連事業を継続する中で、音楽をとおした人のつながりを形成し、魅力あふれる豊かな市民生活の実現に向けて、市民・音楽家・行政の協働による音楽のあるまちづくりを推進したいと考えていますが、本提案の実施にあたっては検討すべき課題も多くあることから、不採択とします。</p>
--	--